

大伴小だより

富田林市立大伴小学校 校長 岩片 啓子

富田林市南大伴町一丁目2番20号

9月号

0721-24-3104



生まれてきてくれて ありがとう！

この夏、とてもうれしい出来事がありました。私にとって、初めての孫が生まれました。夏休み期間を利用し、生まれたばかりの赤ちゃんを、一ヶ月近くそばで見ることができました。



赤ちゃんは、片方の腕の中にすっぽりはまってしまうほど、とても小さいです。小さな手、小さな足。泣いたり、眠ったり、ミルクを飲んだりします。もちろん、まだ自分で歩くことなんてできません。お話もできませんから「ありがとう」と言うこともありません。

でも、不思議なんです。赤ちゃんがいるだけで、家族みんなが笑顔になります。赤ちゃんが眠っているだけで、「かわいいね」と、みんなが顔をのぞきこみます。それを見て、「いのち」って、それだけですごいんだなあ、改めて感じました。

何かができることが大事なのではありません。テストでたくさん点がとれること、足が速いこと、縄跳びができること…、そんなことが一番大事ではないんです。そこに生きている、その一人ひとりの「いのち」が何よりも大事なんです。

みなさんも、生まれたばかりの赤ちゃんだった時があります。今は、自分で学校に来て、友だちと遊んで、勉強して、いろいろなことができます。でも、最初はみんな、誰かに抱っこしてもらわないと何もできませんでした。おうちの人や、たくさんの人に大切にされて、守られて、今の自分があります。だから、自分の「いのち」を大切にしてください。

そして、同じように、となりにいる友だちの「いのち」も大切にしてください。友だちが失敗した時、うまくできない時、元気がない時、そんな時こそ「大丈夫？」「一緒にやろう！」そんなあたたかい声をかけられる人になってほしいと思います。この二学期、みんなが自分の「いのち」も、友だちの「いのち」も大切にできる、そんな学校にしていきたいと思います。

孫の小さな手が、私の指をギュッと握った時、心の底から思いました。

「生まれてきてくれて、ありがとう！」

みなさんも、生まれた時、誰かから同じ言葉を言ってもらったはずですよ。

「生まれてきてくれて、ありがとう！」

二学期もみんなの大切な「いのち」が、元気いっぱい輝くことを願っています。

